

立命館法學

2023年 第1号

論 説

- 補助金等不正受交付罪と詐欺罪に見る法的関係の相対性… 生田 勝 義…(1)
- 最高裁令和3年6月23日決定が見落したももの——
- AIの利活用における刑法上の諸問題 (4・完) …… 日原 拓 哉…(40)
- 利用者と製造者の刑事責任を中心に——
- 軍隊への女性の参入と
自己決定権についての憲法学的考察 …… 久保 田 茉莉…(95)
- 証人テスト(と参考人取調べ)に対する録音・録画 (1) …… 清 水 拓 磨…(144)
- 担保法制の見直しに関する中間試案(前注)および「第1章
担保権の効力 第1 個別動産を目的とする新たな規定に係る
担保権の実体的効力」とその問題点 …… 熊 長 幸…(166)
- 遺言の尊重と動機の錯誤に基づく遺言の効力否定 …… 生 熊 谷 崇…(216)
- 再発損害の消滅時効・20年期間の起算点 …… 松 本 克 美…(265)
- 別個損害別途起算点論——
- 複数行為者の不法行為責任に関する基礎理論的考察 (3) …… 尾 藤 司…(290)
- 民法719条1項後段の責任の意義と限界——
- 賠償責任保険契約における故意免責 (3) …… 山 田 拓 広…(350)
- ドイツ保険契約法との比較——
- 民営職業斡旋事業法制の履行確保機構による
労働者保護 (1) …… 西 畑 佳 奈…(382)
- イギリス労働関連法制の履行確保機構の統合議論を中心に——
- 人権条約の下で国家が負う義務の特殊な性格が条約義務不履行に
対する締約国の国際責任の内容と実施に及ぼす
影響について (3) …… 薬 師 寺 公 夫…(438)

特 別 寄 稿

- 台湾民法改正の最新動向 (1)
- 台湾民法改正の最新動向：特別寄稿に寄せて …… 小 田 美 佐 子…(467)
- 比較法と台湾民法(債編)の改正 …… 詹 森 林 曄(訳)…(470)
- 比較法の視点から見た意欲的な中華人民国民法債編改正案：
詹森林大法官のご報告を受けて …… 朱 曄…(483)
- 台湾民法における契約違反に対する救済方法の改正 …… 陳 聰 富…(489)
- 台湾民法における契約違反に対する救済方法の改正：
コメント …… 小田美佐子(訳) 道 垣 内 弘 人…(509)

判 例 研 究

- 刑事判例研究30
幼児の顔面にヘアバンドを当てる行為及び幼児を布団で巻く行為につき
それぞれ暴行罪の成立が認められた事例(有罪・控訴)(東京地裁立川
支部令和4年3月17日判決2022WLJPCA03176007) …… 刑事判例研究会…(519)
- 杉 本 拓 海
- 刑事判例研究31
傷害致死等事件について包括的共謀による共同正犯の成立が認められた事例
(福岡地裁小倉支部判令和3年11月5日裁判所 刑事判例研究会
ウェブサイト) …… 馬 場 智 大…(544)
- 使用者の事業の執行における被害者に損害賠償をした
被用者の側から使用者に対する逆求償の可否
(最三小判令和2年2月28日民集74巻2号106頁) …… 中 山 布 紗…(566)

学位論文審査要旨
法学会記事

立命館法学 第405・406号

論 説

上 巻

危険の現実化論における判断対象・判断資料.....安 達 光 治
死 刑 は 合 憲 か生 田 勝 義
——最高裁大法廷判例を改めて憲法13条（生命権）から考える——
担保法制の見直しに関する中間試案に見る
動産譲渡担保権・留保所有権の実行方法とその問題点.....生 熊 長 幸
行き過ぎたデジタル化社会に警鐘を鳴らす
「アナログ生活を選択・選択する権利」.....白 井 豊 優
性犯罪規定の改正.....嘉 門
——要綱（骨子）案について——
会社の承認のない譲渡制限株式の譲渡の効力.....北 村 雅 史
——相対説と有効説の検討——
日本におけるヘイトクライム.....金 尚 均 玲
投票を集計される権利.....倉 田 原 志
ドイツにおけるストライキの際の派遣労働者による代替労働の禁止.....倉 田 原 志
——団結の自由の内容形成の一断面——
イギリスにおけるレファレンダムについての2つの理解.....小 松 浩 子
EUにおける刑事司法の欧州化について.....佐 川 友 佳
軽微な窃盗事犯における行為後の被害回復.....佐 塩 谷 毅 哉
欺罔による被害者利用の間接正犯.....塩 谷 篤 哉
社外取締役の独立性基準.....品 谷
——議決権行使助言会社の場合——
保険法の下での保険金受取人の地位.....嶋 寺 基
——保険法による規律の変更と解釈論への影響——
ヨーロッパ模範会社法における結合企業規定.....清 水 円 香
——グループ利益の承認と子会社利害関係者保護の調整——
「即時強制」と現代行政法理論.....須 藤 陽 子
新型コロナウイルスが「乙類乙管」になった後の
受刑者の救済措置について.....孫 文 修 寧
傷害保険事故の急激性に関する一考察.....竹 張 小
中国の刑事立法に関する最新の動向.....張 小
——「刑法改正案（十一）」を視点として——
職務質問の類型化と理論的考察.....辻 本 典 央
保険法施行後における保険金受取人の変更.....遠 山 優 治
——保険法適用契約に関する裁判例の状況——
補助行為の事実的基礎と規範的限定.....豊 田 兼 彦
——近時の裁判例を素材として——
営業譲渡・事業譲渡における不正の競争の目的による競争の禁止の再定位.....仲 卓 真
——商法16条3項・会社法21条3項の現代的意義——
株主提案権の今日的意義とその制度的限界.....中 村 康 江
表出的刑罰論についての覚書.....中 村 悠 人

下 巻
人間の安全保障：安全保障の倫理問題.....西 村 め ぐ み
財産犯後の返還請求権免脱目的での
暴行・脅迫行為の罪責評価についての覚書.....野 澤 充
——ドイツ連邦裁判所2011年5月26日決定を素材として——
株主総会における勧告的・非排他的決議について.....原 弘 明 成
控訴審追加予備的訴因有罪自判と有罪判決に対する上訴の権利.....久 岡 康
——栃木小1女児殺害事件裁判を例として——
故意の概念構想について.....玄 守 道
——規範主義的故意概念の意義——
医療水準論と医療施設の特性、診療ガイドライン、添付文書、
医療事故調査報告書.....平 野 哲 郎
サイト等の管理・運営者の刑事責任に関する素描.....平 山 幹 子
検察官司法の動向と改革展望.....湖 野 貴 生
刑法による過去の清算と法の復権.....本 田 稔 哉
重複保険における求償権の行使に関する一考察.....山 下 徹
——任意自動車保険の他車運転特約同士の重複——
株式の準共有.....山 田 泰 弘
——共有法制の改正を受けて——
緊急救助の正当化原理と被救助者の意思.....山 本 和 輝
特別弁護人制度の活用に向けての基礎的考察.....吉 井 巨 匡
医療事故調査の紛争解決過程での利用と課題.....渡 辺 千 原
——訴訟における医療事故調査報告書の扱いからの一考察——
松宮孝明教授 オーラルヒストリー.....聞き手：安達光治 嘉門 豊
村田敏一教授 オーラルヒストリー.....聞き手：島田志帆 中村康江
松宮孝明教授 略歴・主な業績
村田敏一教授 略歴・主な業績

立命館大学法学部・法学研究科、法務研究科教員一覧（50音順）

◎印 編集委員長 ○印 編集委員

【法学部・法学研究科】

- 安達光治 治尚澄起一 豊L.世子優由諒成志雄一裕浩二涉哉磨香子人修
安石植白 Wolf, Michael 大西祥美 田中美佐 菊中地村和原健恵真 敬 篤拓円 藤陽直
倉藏河小 小佐佐品清 清 Jackson, Lachlan R. 須高竹 藤橋直

- 多田谷田出遠徳徳中中西西畑本正松宮村望本森安柳山山
田中江本原口山川久西谷村村中爪田木尾井脇上月山久井 田田本
一良陽圭憲雅千信恭千 麻 宏 雅正 智栄 泰
路弘介子和久佳治子香崇翼み子誠稔長剛明晴剛爾敦江二至希弘圭

- 山湯吉吉渡 本山岡次 山本智美 忠之子介原

【法務研究科】

- 植大小籠北倉坂島中中平瀨古松湊森山山和和
松下田橋村田田村山野野庄岡 下口崎田田
真英幸隆和 隆志康布哲貴 久二直 真吉
生希児明生玲介帆江紗郎生順和郎弘也笑一弘

立命館法学 2023年 第1号（407号）

2023年6月20日 印刷 ISSN 0483-1330
2023年6月25日 発行 定価 2000円

編集兼 立命館大学法学会
発行所 代表 樋 爪 誠

印刷所 (株)富山房インターナショナル
京都市南区吉祥院池田南町13

発行所 立命館大学法学会
京都市北区等持院北町56-1
立命館大学内